



向日葵

「ことろことろ」

～強く明るく前向きに～

2組担任 長尾 勇佑

みなさんは「ことろことろ」(子捕子捕)を知っていますか。鬼ごっここの起源といわれ、五穀豊穣を願うために行われていた神社仏閣の宮中行事をまねて、子どもが遊びとして行うようになったもので、約1300年前から行われています。これは、鬼が子を捕まえようとするのを親が守るという遊びで、親子関係や仲間の重要性を学ぶことができる遊びとして受け継がれてきました。そこから工夫・伝承され、今ではいろんな鬼ごっこができ、細かな分類をしていくと約3000種類あるといわれています。

鬼ごっこにはゲーム性があり、私が子どものころは遊びの回数を重ねるにつれて面白くなるようにルールを工夫していました。しかし、今の子どもを見ていると、工夫することに慣れていない子どもが多いように感じます。デジタルゲームもそうですが、与えられたルールのなかで楽しむことに慣れ過ぎて、さらに面白くしようという発想に至らないのだと思います。だから今の子どもたちが駄目ではなく、環境や機会が減っていることが問題であると思います。実際に考える機会を与えると、昔に比べてはるかに考える能力は高く感じます。ただ、環境や機会が減り、考えることが苦手な人が増えているのは事実だと思います。この機会に鬼ごっこをしませんか。作戦を考えることでコミュニケーション力やディスカッション力が鍛えられます。さらに、幅広い年代の人と一緒にできるのも鬼ごっここの良さだと思います。家族、友人、近所の方、いろんな人と交流し、自分の力を深めていきましょう。

遊び方

- 準備：4～5人以上が電車ごっこのように列になって、前の人々の肩や腰を両手でつかむ先頭が親で、後ろが子。
 ルール：親子の列と鬼1人が対峙をする。鬼が10秒以内に列の最後尾の子をタッチした場合、または列が途中で切れた場合は鬼の勝ち、それらがなければ親子の勝ち。
 いもむし鬼と呼ばれたりすることもある。
 出典：鬼ごっこ協会

～相高生フォーラムを終えて～

11月12日（水）に相高生フォーラムが開催され、1年生からは、1組の〇〇さん、2組の〇〇さん、5組の〇〇さんが学年を代表して登壇しました。3名とも自分の思いを伝えるため、中間考査後から、何度も添削を受け、体育館でマイクを使った練習をしてきました。その甲斐もあり、3人とも堂々と発表することができました。結果としては、5組の〇〇さんが優秀賞を受賞！！ 1年生の代表として、とても誇らしい3名の活躍でした。

「自分を好きになる！！」

1組 女子

まず、「私が選ばれたのはなんで？！」と思いました。本当に私が出てもいいのかなと思うながら、原稿直しや練習が始まっていました。本番に向けての練習は、やってみると楽しかったし、岩井先生との放課後練習で、「大丈夫！絶対いける！！」という会話を何度もする中で、勇気と安心感が湧いてきて、本番を迎えることができました。壇上にあがり、舞台に立った時、1学年の先生方が、体育館の後ろから手を振ってくれたので、緊張も和らぎ話すことができました(笑)。本番含め、本当に楽しんで臨むことができ、あの舞台に立つことができて本当に良かったです。そして改めて自分にもみなさんにも伝えたいです。

「自分を否定しないで！ 絶対自分のことは大切に！ そして、自分が大好きなことや物には自信を持って！！」

「新しい私」

私は人前に立つことが苦手で、授業中の発表ですら緊張してしまうほどです。そんな私が弁士に選ばれるなんて思うわけもなく…。弁士に選ばれたことを先生に聞き、断るという考えも頭に浮かんでいましたが、せっかくなので挑戦してみよう決意しました。練習が始まり、そして迎えた本番。あんなに大勢の前で話をしたのは、生まれて初めての体験でした。ですが、不思議とあまり緊張せず、話している途中は、楽しい気持ちさえ湧いてきました。私自身も知らなかつた新しい自分の可能性に気づくことができ、とても良い経験になりました。

「温かい言葉」

私は、一年生の代表として相高生フォーラムの弁士に挑戦させてもらいました。練習では、何度も何度も失敗し、諦めかけたこともあります。しかし、先生や友人の温かい言葉に励まされ、最後までやり切ることができました。本番では壇上に立ち、あんなにも大勢の人の前で話をしたのは、初めてだったのでとても緊張しましたが、自分なりに持てる力を最大限発揮することができ、優秀賞を受賞することができました。私は放送部に所属しており、これからも前に立って話すことがあると思うので、この経験を生かし頑張っていきたいと思います。

～部活の秋（運動部編）part2～

「男女で近畿大会へ」

剣道部 1年男子

剣道部は、男女一緒に活動し、日々一生懸命稽古に励んでいます。女子は、今年度の高校総体では、団体の部で近畿大会に出場できました。来年は男女で出場できるよう、さらに頑張っていきたいです。また7月末には福岡県で開催された「玉竜旗 高校剣道大会」に出場し、男子は山口県の高校と、女子は熊本県と福岡県の高校と対戦しました。惜しくも負けてしまいましたが、全国レベルの高校と対戦することで、とても良い経験になりました。来年は、もっと勝ち進んで1試合でも多く試合ができるようにしたいです。

「全員で勝つために」

陸上競技部 1年男子

私は、この春から陸上競技部に所属しています。毎日の練習では、短・長距離と投げきの3つに分かれ、自分の課題克服に向けて頑張っています。今年度の大会では、PB（パーソナルベスト）やSB（シーズンベスト）を出した者が多く、練習の成果が発揮できた今シーズンであったと思います。陸上競技は、冬は記録会などないので、冬季練習として地道なトレーニングが続きます。1年生11人、マネージャー1人の全員で協力し、寒さに負けず、懸命にトレーニングに励み、来シーズンさらに良い結果を残せるよう、日々頑張っていきますので、応援よろしくお願ひします！！

「楽しく全力！！これが私たちの卓球部」

卓球部 1年女子

私たち卓球部は、男女一緒に活動しており、とても仲が良く、笑顔いっぱいです！練習では、お互いに声をかけながら励ます場面も多くあり、一球一球に全力を注いでいます。また卓球を通して技術だけでなく、あきらめない心や協力の大切さも学んでいます。先日の新人戦では、男子団体、男子シングルス、女子ダブルスで県大会に出場することができました！県大会でもさらに活躍できるよう、日々努力を重ねていきたいです。

～期末考查時間割～

	12/3(水)	12/4(木)	12/5(金)	12/8(月)	12/9(火)
1	論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	歴史総合	現代の国語	物理基礎
2	数学Ⅰ	言語文化	生物基礎	英コミⅠ（60分）	数学A
3	保健	公共			*

* 考査最終日は、読書会打ち合わせ（全員対象）が入っています。

【編集者のヒトリゴト】

先週のインフルエンザの爆発的な広がりには驚きです。みなさん、こんな時は「学校休みやあ」とうれしくなっちゃいますよね。けれどね、みんなと過ごす大事な時間が減っちゃったと、コロナの時、來たくても來れなかったあの時を知っているからこそ、みんなにはいろんなことを感じてほしいな。高校時代という、かけがえのない時間を一緒に過ごしていくために。